

SPB85シリーズ

金属製スピルバックノズル

= SPB-series Spill back Nozzles =

取扱説明書

はじめに	P. 1
1. 注意事項	P. 2～3
2. ノズルの構成	P. 4
3. 組付手順	P. 5～6
4. 分解手順	P. 6
5. 点検と清掃	P. 6
6. 故障・異常の原因と対策	P. 7
7. SPB各部品の予想耐用年数表	P. 8

はじめに

このたびは、“霧のいけうち®”のCERJET®（セルジェット）スプレーノズルをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

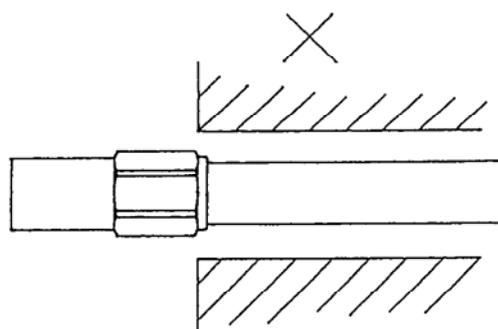
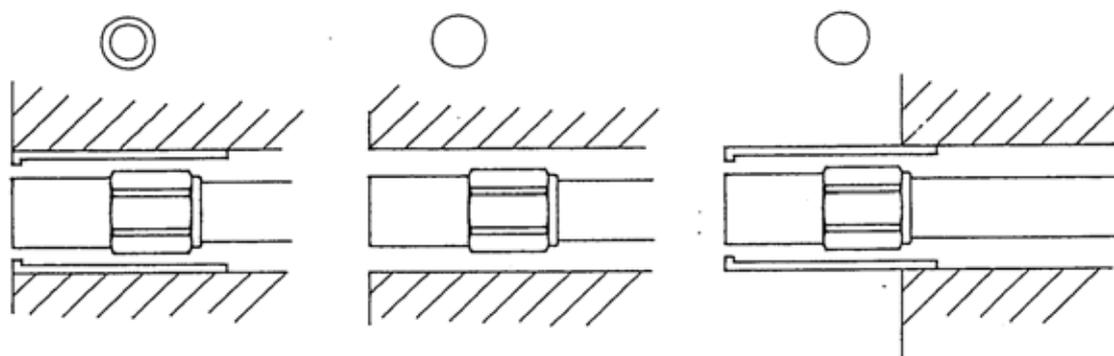
この取扱説明書は、CERJET®（セルジェット）スプレーノズルの正しい取り扱い方や保守などについて解説したものです。

使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい操作で本装置の性能を十分に発揮させてください。又、お読みになった後、大切に保管してください。

品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

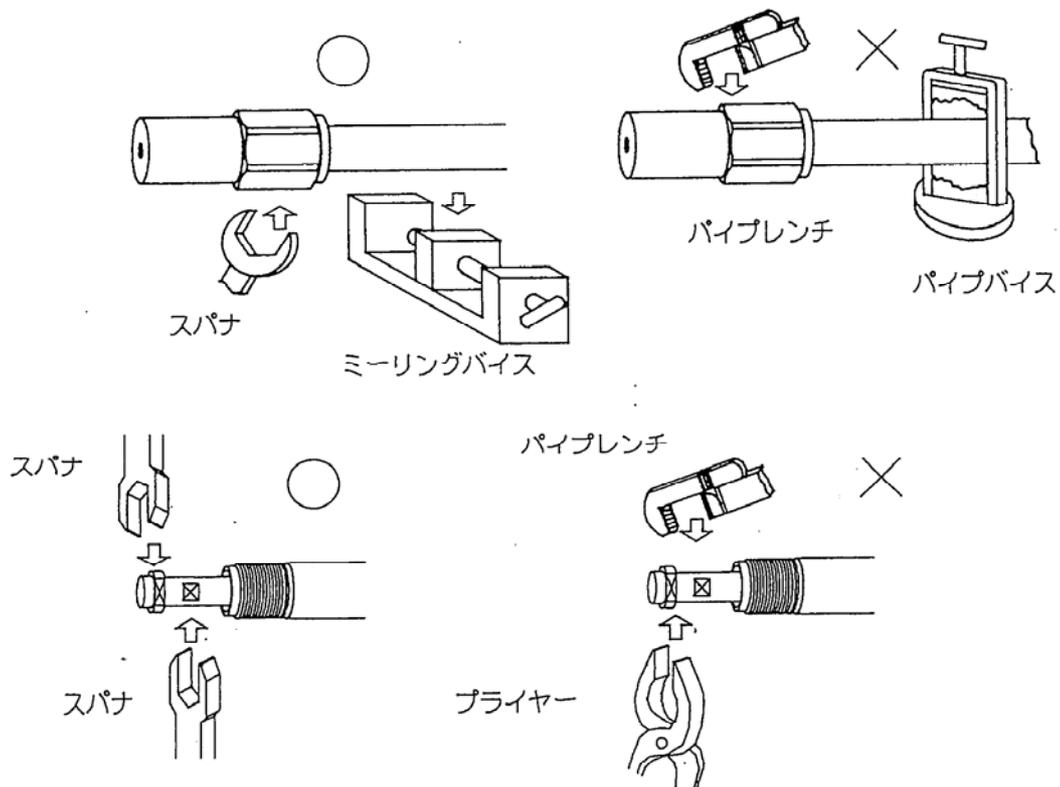
1. 注意事項

- (1) スプレーノズルを使用しないときは、必ず炉から取りはずして保管してください。
- (2) スプレーノズルは金属製で（ステンレス鋼製）ですので、高温下でも長時間にわたる噴霧停止は避けてください。
- (3) スプレーノズルを長時間ご使用頂くために、スプレーノズルの保護を行ってください。



- (4) ノズル配管には、キズを付けないようにしてください。スプレーノズルチップ・ワーラーを交換する時、または分解点検をする時には、スパナ、ミーリングバイスを使用してください。

(パイプバイス、パイプレンチ、プライヤー等は使用しないでください。)



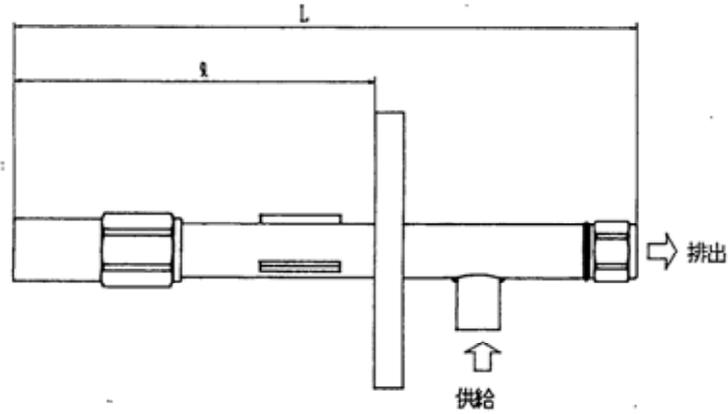
- (5) その他

SPB シリーズスプレーノズルは、材質をオーステナイト系ステンレス鋼で構成していますが、400℃以上のゴミ焼却場の、高温湿式腐食雰囲気では、ご使用状況により孔食・すき間腐食・応力腐食割れ・酸化などを生じることがあります。

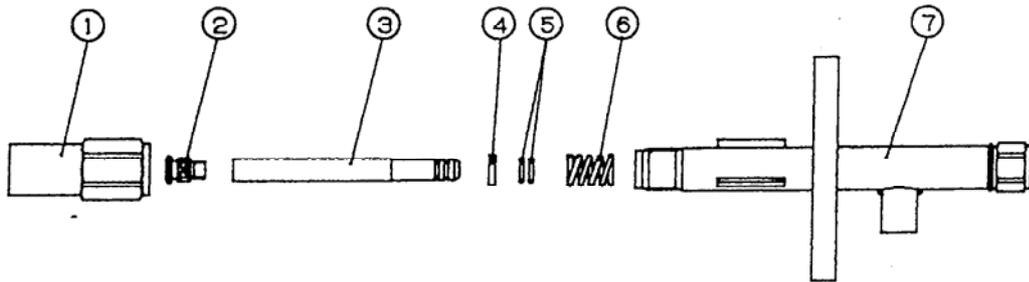
上記注意事項(1)～(5)を必ず守ってください。

2. ノズルの構成

(1) 組付図



(2) 部品名と材質



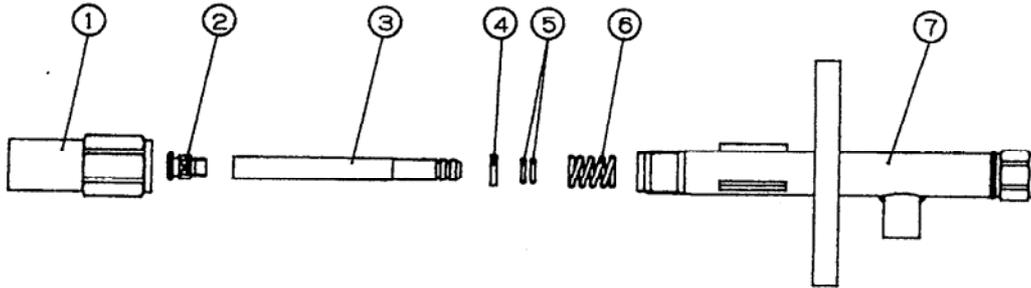
No.	部品名	材質	備考	No.	部品名	材質	備考
1	ノズル本体	SUS316L	消耗品	7	外管(1BxSc h80)	SUS316TP	
2	ワーカー	SUS316L	消耗品	8			
3	内管(φ17.3x4.0)	SUS304TP		9			
4	リング	SUS304		10			
5	O-リング	FPM	消耗品	11			
6	スプリング	SUS304		12			

注)型番により、形状が一部、本図と異なる場合があります。

3. 組付け手順

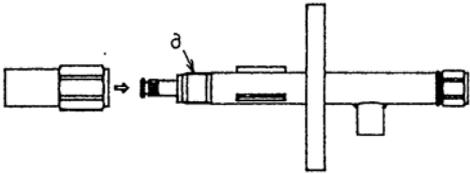
(1) SPB シリーズスプレーノズルは9種類お部品から構成されています。それぞれの部品を確認してください。(P.4 2.ノズル構成 の項を参照ください。)

(2) 部品は、③、④、⑤、⑥、⑦、②、①の順に組付ます。



使用 工 具 等	スパナ(41mm)	
	またはモンキースパナ	… 1本
	スパナ(19、14mm)	… 各1本
	バイス	… 1台
	焼付防止剤	… 少量

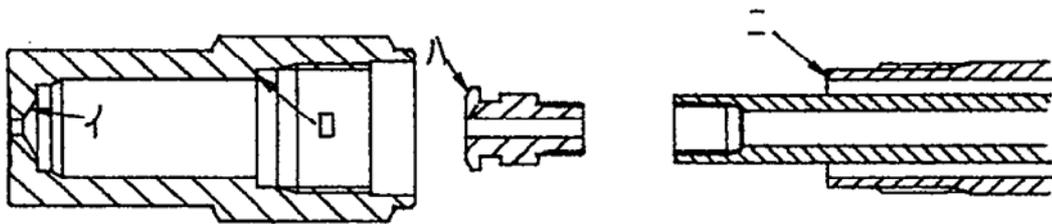
No.	組 付 図	要 領	注意事項
1		リング④、O-リング⑤、スプリング⑥を内管③に取付ける。	イ. O-リングをスプリングでキズつけない様、注意してください。
2		外管⑦へ内管③(No.1)の作業を完了したものを挿入する。	
3		ワッラー②を内管③にネジ込み、スパナで締め付ける。	ロ. スパナ14、19mmを使用してください。 ハ. ワッラー②の取付け、取外し作業時には、溝加工部にキズを付けに様注意してください。

No.	組付 図	要 領	注意事項
4		外管⑦のネジ部aに、焼付き防止剤を塗布した後、ノズル①をネジ込み、スパナを使用して、強く締め付けます。	

4. 分解手順

分解手順は、3. 組付手順 の逆から実施ください。

5. 点検と清掃



(1) 目詰まり

- ・異物が流路をふさいでいないかを確認してください。
- ・異物が付着、または堆積している場合は、ハケ等を利用して取り除きます。

注) 作業中にイ、ロ、ハ、ニ部にキズ等を付けない様、注意してください。

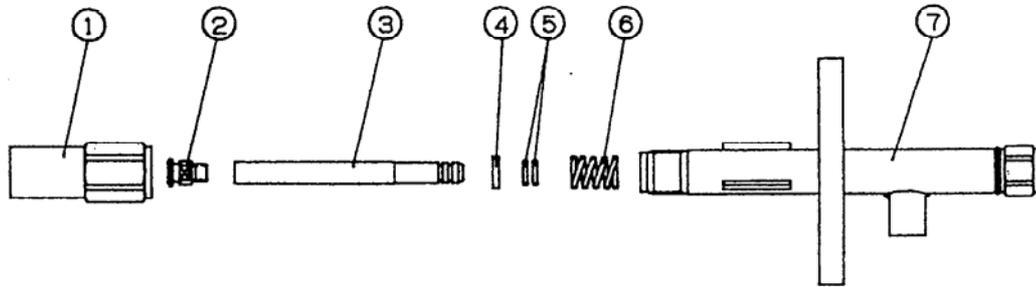
(2) 外 観

- ・異常がないか確認する。
- ・イ、ロ、ハ、ニ部にキズがないかを確認する。(各部はマルチル面となっています。)
- ・キズが大きい時には、水漏れが発生する恐れがあります。

6. 故障・異常の原因と対策

現 状		原 因	対 策	備 考
噴霧しない	制御関係	<ul style="list-style-type: none"> ・制御器のスイッチの入れ忘れ。 ・バルブの開け忘れ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制御スイッチをいれる。 ・バルブを開く。 	
	ノズル本体	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルまたは、配管中の目詰まり。 ・ノズルまたは、配管破損による目詰まり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目詰まり部の点検と清掃 ・破損部品の取替えまたは修理依頼。 	
水もれの発生	継ぎ手部の締め付け不良	<ul style="list-style-type: none"> ・接続部の締め忘れ。 ・接続部のゆるみ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・接続部の締め直し。 ・接続部の締め直し。 	
	取扱い上誤使用時	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルまたは、配管等の亀裂。 ・ノズルまたは、配管等の腐食。 	<ul style="list-style-type: none"> ・亀裂部品の交換。 ・腐食部品の取替えまたは修理依頼。 	P2注意事項の項目を、再度確認ください。
パスタープレー不良	空円錐にならない	<ul style="list-style-type: none"> ・ノズルまたは、配管中の目詰まり。 ・供給配管と排出配管の逆接続。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目詰まり部の点検と清掃 ・配管の組み替え。 	

7. SPB各部品の予想耐用年数表



No.	部品名	材質	耐用年数	備考
1	ノズル本体	SUS316L	1 年	消耗品
2	ワラー	SUS316L	”	消耗品
3	内管(φ17.3x4.0)	SUS304TP	2 年	
4	リング	SUS304	”	
5	O-リング	FPM	1 年	消耗品
6	スプリング	SUS304	2 年	
7	外管(1BxSc h80)	SUS316T P	”	

注) 耐用年数について

弊社はノズルの販売だけであり、実際の耐用年数がどの程度であるかは使用状況により異なるので判断しかねますが、過去納入した実績と経験により大体上記の様であると思います。

なお、あくまでお目安であり、使用状況によって上記と変わることが考えられますので、予備品等を決定する際には当表を参考の上、貴社にてご決定下さい。

また、上記材質異常のグレードの製品は、上記の耐用年数以上となります。